

Bruno Taut in Atami



タウト
は日向別邸の完成
を見てその主たる三部
屋を「ベートーヴェン、
モーツァルト、バッハだ。
私はこの建築を、釣合につい
てはもとより、細部、材料
及び色彩にいたるまで成功
したと信じている。」
と記した。(タウトの
日記より)



ブルーノ・タウト 謎 2011 fine duo 解きコンサート

一部 講演会「タウトの旧日向別邸と音楽」太田隆士 (駿河台大学教授)
二部 fine duoコンサート violin-沼田園子 piano-夢沼明美

2011年12月5日(月)

起雲閣・音楽サロン (全席自由)

開演：2時 (開場：1時30分)

当日 3000円 前売り 2000円 会員 1500円

主催：旧日向別邸保存会

<http://ataminoie.web.fc2.com/>

後援：日独交流150周年委員会

熱海市 熱海市教育委員会

熱海市観光協会



第二部 Fine Duo コンサート プログラム

- *ベートーヴェン ヴァイオリンとピアノのためのソナタ 第1番 ニ長調 作品12-1 (20分)
- *J・S・バッハ 無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ 第1番より アダージオ、フーガ (10分)
- *R・シュトラウス ヴァイオリンとピアノのためのソナタ 変ホ長調 作品18 (30分)

沼田 園子 Sonoko Numata

ヴァイオリニスト



東京芸術大学音楽部付属音楽高校を経て、同大学弦楽科を首席で卒業。同大学院修士課程修了、博士課程単位習得。パガニーニ生誕200年祭国際ヴァイオリンコンクール第3位、マリア・カナルス国際コンクール ヴァイオリン、ピアノ二重奏部門において藤沼明美と共に第2位、アルベルト・クルチ国際ヴァイオリンコンクール第5位それぞれ入賞。日本音楽コンクール作曲部門における演奏に対してコンクール審査委員会特別賞、アール・レスピランのメンバーとして中島健蔵賞をそれぞれ受賞。

2004年5月静岡県文化奨励賞を受賞。1990年より水戸室内管弦楽団の常任メンバーとして活躍。第35回定期演奏会ではソリストをつとめ朝日新聞紙上にて吉田秀和氏に絶賛される。これまでにソリストとして主要オーケストラと共演するほか、各地の音楽祭にそれぞれ演奏家、講師として招待される。ヨーロッパ各国で演奏し、2002年にはルーマニア国立ジョルジュ・エネスコフィルハーモニーオーケストラのソリストとして招待され、'03年には文化庁国際交流支援事業としてポーランドの各都市にて演奏して好評を博す。'05年にはトヨタ音楽使節としてロンドン、パリ、プラハにて演奏し好評を得る。これまでに紀尾井、北トビア、いずみ、静岡音楽館、水戸芸術館の各ホール主催企画のコンサートに出演。リサイタルは東京をはじめとして全国各地にて開催し好評を得る。サシコ・ガブリロフ、

カール・ライスター、今井信子、ブルーノ・カニーノ、クリストフ・ヘンケル、ミヒャエル・クリストフ、など内外の一流演奏家と共演するなど室内楽においても活発な活動を行っている。現在、東京芸術大学、洗足学園音楽大学各講師を務める。

藤沼明美さんと「fine duo」として6枚のアルバムをリリース。各音楽紙にて絶賛される。

藤沼 明美 Akemi Tadenuma

ピアニスト



東京芸術大学音楽部付属音楽属高校を経て、同大学音楽学部器楽科を首席で卒業。同大学院修士課程修了。1982年から'83年にかけてロンドンに留学し、マリア・クルチョ女史のもとで研鑽を積む。'79年東京文化会館推薦オーディションに合格、新人演奏会に出演。'81年芸大定期演奏会「新卒業生紹介演奏会」にて藝大オーケストラと協演。'87年マリア・カナルス国際コンクールのヴァイオリン・ピアノ二重奏部門でヴァイオリンの沼田園子と共に第2位入賞。'89年日本音楽コンクール、チェロ部門の伴奏に対し、コンクール審査委員会特別賞を受賞。

倉敷音楽祭、富士山麓音楽祭、紀尾井ホールオープニングシリーズなどのほか、NHK・FM放送に出演多数。特にアンサンブルピアニストとしての演奏活動を行い、フルートのアンドレアス・ブラウ、ベルリン弦楽四重奏を含む内外の多くの演奏家と共演し、好評を得ている。2004年開催した姉、藤沼恵美子とのピアノデュオリサイタルも好評を得て、'06年CD「姉妹による珠玉の連弾」をリリースした。また、沼田園子とのデュオリサイタルは東京をはじめとして毎年全国各地で展開、'06年にはデュオ結成20周年記念公演として二夜にわたるリサイタルを開催し、成功をおさめる。これまでに林美奈子、田村宏の各氏に師事。現在、東京芸術大学、国立音楽大学各講師を務める。

太田 隆士 Takasi Ota

ドイツ文学研究者



慶応義塾大学大学院博士課程ドイツ文学専攻修了。青山学院大学、慶応義塾大学講師を経て、現在は駿河台大学心理学部教授。「ドイツ文学」、「伝承文化論」等を担当。1994年～1996年にウィーン大学（オーストリア共和国）にて客員研究員として調査・研究に従事。20世紀初頭のウィーンの文化状況を研究領域とし、モーツァルトRシュトラウス等のオペラ研究、およびR.G.ユングを中心とした深層心理学と昔話・神話研究にも及ぶ。2010年夏には旧日向別邸保存会主催で「ブルーノ・タウトとその時代」を、2011年9月には「タウトと旧日向別邸四つの謎」を講演した。

* 起雲閣の見学ご希望の方は一般入館料が必要となります。

お申し込み・お問い合わせ

旧日向別邸保存会事務局 電話・FAX 共 0557-80-3331

旧日向別邸保存会

<http://ataminoie.web.fc2.com/>

